



Level 8-9

2019年度
第**3**回



検定開始の合図があるまで問題を開いてはいけません。
まず、下記の注意をよく読んでください。

□ 検定上の注意 □

1. 検定時間は60分です。
2. 検定開始前に答案用紙に受検番号・氏名・生年月日を必ず記入してください。
3. 検定が始まって、印刷が見えにくかったり、ページがおかしかったりしたら、手をあげて
かんとくしゃ
監督者に知らせてください。
4. 問題のあいているところは自由に利用してください。
5. 問題は、答案用紙と一緒に回収します。

受検番号

氏名

《問題Ⅰ》 次の問いに答えなさい。

第一問 — 線部のカタカナを漢字に直しなさい。

- (1) 放課後に校庭を市民にカイホウする。
父の病気が昨日からカイホウに向かった。
- (2) インターネットの情報がセイカクとは限らない。
友人から、よく穏やかなセイカクだと言われる。
- (3) 新潟県には米作地帯がホウフにある。
新年にあたって、この一年のホウフを述べる。
- (4) 今回の台風で被害にあった家屋の復旧はヨウイではない。
来年度の事業計画書を念入りに考察してヨウイした。

第二問 次の言葉の意味にあたる二字熟語を、後の漢字を使って作りなさい。

- (1) 事実を明らかにするよりどころとなるもの。
- (2) 仲が悪く、対立すること。
- (3) 相手に合わせて自分の意見や態度を変えること。

(4) 鋭く相手に迫ること。

迎 左 論 目 悪 証 駁 明
求 肉 対 合 歡 反 追 薄

第三問 次の文の（ ）に当てはまる四字熟語を、後の漢字を組み合わせて作りなさい。また、その意味として適切

なものを、後のア～エの中から選んで答えなさい。

- (1) やる気がありすぎる彼女の（ ）ぶりが気になってしかたがない。
(2) 偉そうな政治家ほど、我が物顔でふるまう（ ）な人間が多いように感じる。

【漢字】

厚 猪 成 突 無 巧 言 令
進 恥 色 猛 功 名 顔 遂

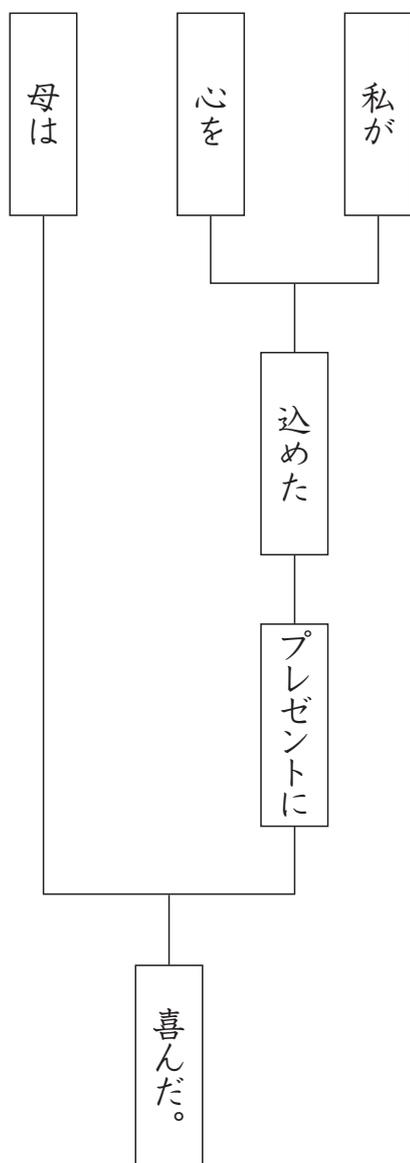
【意味】

- ア 大きな功績を上げて、世間からの評価が上がること。
イ 言葉たくみに人にこびへつらうこと。
ウ 他人の迷惑などかまわずに、自分の都合や思惑だけで行動すること。
エ 後先を考えずにひとつのことに猛烈な勢いで突き進むこと。

《問題Ⅱ》 次の問いに答えなさい。

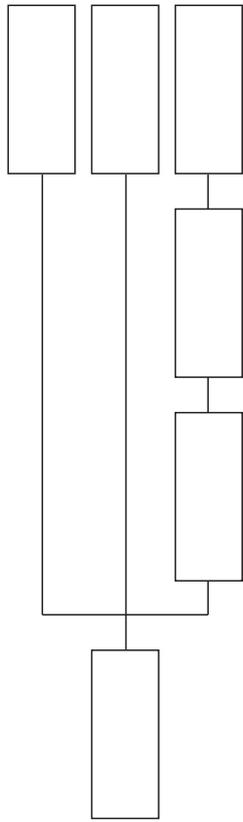
第一問 次の文は、後の構造図のどれに当たるか。例にならって、最もふさわしい図を、次のア～オの中から、それぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

【例】 私が 心を 込めた プレゼントに 母は 喜んだ。

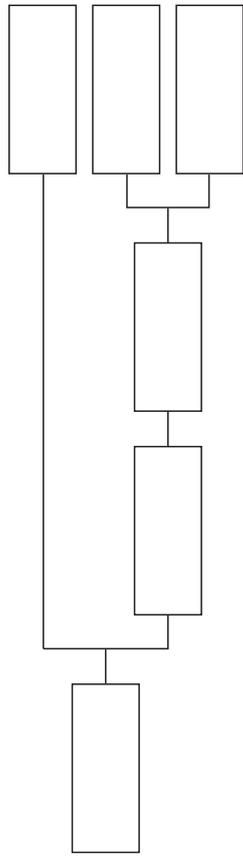


- (1) びっしり 書いた 文字を 黒板消しで きれいに 消した。
(2) 昨年 田舎町の 民家から ゴツホの 絵画が 発見された。

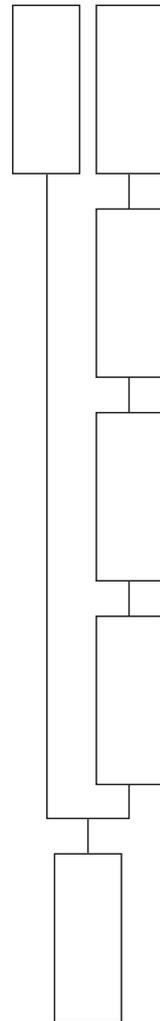
エ



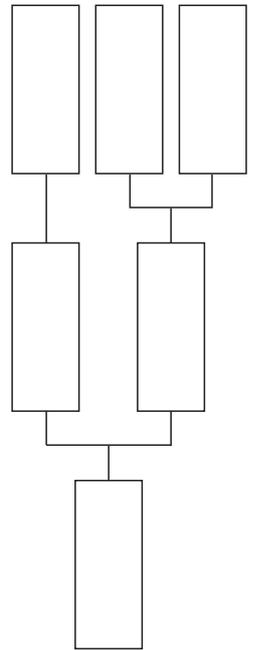
ウ



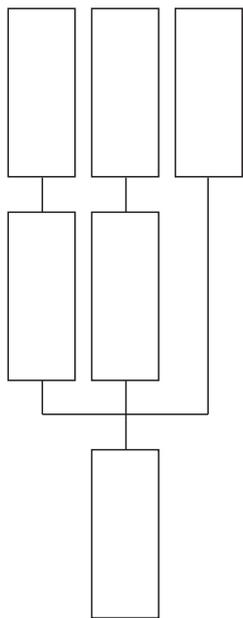
イ



ア



オ



第二問 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

私は今日までファンについてあまり考えたことがない。(1) 第一私はファンという言葉が好きになれないのだ。ファンという言葉が私の頭の中に刻みつけている印象は、私にとってあまり幸福なものではない。私は本当のファンがどういふものかを知らない。ただ私が自分の目で見てきたファンというものは不幸にも喧騒けんそうにして教養なき群衆にすぎなかった。私は残念ながらその人たちを尊敬する気になれなかった。これらの人たちを対象として仕事ができるかときかれたら私は返答に窮する。

しかし、それならば自分はいったい何ものに見せるつもりで写真を作っているのかと反問してみる。そこで私は努めて自分の仕事の目標を心に描こうと試みる。(2) どうしてもそれははつきりと浮び上って来ないのである。要するに、それはいわゆるファンというような具体的な存在ではないようである。もともと私は自分のファンというものをほとんど持っていない。ファンと文通するというようなことも稀有けうな例に属する。しかし、だからといって私は自分の孤独を感じたことはない。

何千人の、あるいは何万人のファンを持っていますと人に数字を挙げて説明のできることは、はたして幸福だろうか。零から何万にまで増えてきた数字は、都合によってまた元の零に減るときがないとはいえない。私は時によって増えたり減ったりする定めなきものを相手として仕事をする気にはなれないのである。つまりそこに一人、ここに一人と指して数えられるものは私の目標ではない。(3) 私の目標は個体としての人間ではなく、全体としての人間性である。(4) 私は直接に限られた数のファンとの交渉を持たないかわりに、間接的に無限のファンを持っているの

と同じ安心を得ている。私の持っているこの象徴的なファンは手紙などはくれないが、そのかわり増えたり減ったりは決してしない。おせじをいったり、暑中見舞をさしあげたりする必要はなおさらない。一万、二万と明らかな数字をもつて現わすことは不可能であるがその大きさは無限である。私が特定のファンを持たず、特定のファンを目標とせず、特定のファンについて何らの思考を費すことなく、しかも何不自由なくその日を送っている理由は右のとおりである。

伊丹万作 『ファン』について』（一部表記を改めた）

問一 —— 線部「その大きさは無限である」とはどういうことですか。六十字以内（句読点を含む）で答えなさい。

問二 (1) (4) に入る接続語を a e の中から選び、さらにその説明として最も適切なものを、後のア～オの中から選び、記号で答えなさい。

【接続語】

- a なぜならば b しかし c あるいは d だから e すなわち

【説明】

- ア 空所前文の内容が原因・理由に、空所後文の内容が結果になる。
イ 空所前文の内容を、空所後文で言い換えている。
ウ 空所前文と比較して、空所後文を選択している。

工 空所前文の話の流れをひっくり返している。

才 空所前文の内容が結果に、空所後文の内容が原因・理由になる。

《問題Ⅲ》 次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

無機的な研究室の栽培庫内ですくすくと育つレタスたち。ドアには照明をあてた時刻と照明を落とした時刻が細かく記されている。潮の満ち引きのリズムで野菜を育てる実験を見に、愛知県刈谷市のトヨタ紡織を訪ねた。

A トヨタ紡織の研究をめぐっては「すぐに何か商品が開発できるのか」といった冷やかな声もないわけではない。(1) に直結した研究かと問われれば、残念ながら答えは「ノー」だろう。

B 「太陽のリズムではなく、月の動きに合わせて照明をあてる方が成長が進むのではないか」。そんな(a)を立てて山本優子さん(38)ら研究班が育てたのはカブ、ナズナ、チンゲンサイなど。レタスでは収穫量が2割も増えたという。

C それでも食料生産の分野でこの(b)が秘める将来性は計り知れない。葉をぐんぐん伸ばしたレタスが、とかく(2)に偏りがちな我が思考を、少し月の側へ軌道修正してくれた気がした。

D (c)を促す要因として山本さんが注目したのは、(3)を起こす「起潮力」である。月の引力や地球の遠心力などが作用する力のことだ。実験を通じて、起潮力が動植物の育ちに与える(d)の大きさに気づ

いた。スッポンやネズミには、エサを与える周期を変え、効果を調べている。

E 言われてみれば、古くから農事では（4）や潮の満ち引きにちなんだ教えが多い。「種まきは満月のころに」「収穫は新月の時期に」。染織の世界でも、「藍の仕込みは新月に」といった経験則があると聞く。

2019年9月17日 朝日新聞 天声人語

第一問 AからEを正しい順番に直して、記号で答えなさい。

第二問 (1) (2) (3) (4) に入る言葉を、次のア～エの中から選び、記号で答えなさい。

ア 月の満ち欠け イ 目先の利益

ウ 太陽の側 エ 潮の満ち引き

第三問 (a) (b) (c) (d) に入る言葉を、次のア～エの中から選び、記号で答えなさい。

ア 影響 イ 成長 ウ 仮説 エ 研究

第四問 ——線部「月の側に軌道修正」とありますが、ここではどのようなことをさしていますか。「太陽のリズム」

「将来性」の言葉を使って五十字以内（句読点を含む）でまとめなさい。

《問題Ⅳ》 次の問いに答えなさい。

第一問 次の語句を並べかえて一文を作成しなさい。ただし、それぞれの文には、不要な語句が二つずつあります。

- (1) 間もなく 2人の 相次ぐ 影響を 閣僚が 事態に 就任後 辞任する なった。
- (2) 習慣は 通信手段の 電子メールや 年賀状の 減少した 発達により 衰退する
SNS等の 発行枚数は 。

第二問 次の文章を六十字以内（句読点を含む）で要約しなさい。

形が崩れた加工食品や賞味期限切れの食品、家庭や飲食店での食べ残しなど、本来はまだ食べられるのに廃棄されてしまう食品を食品ロスといい、深刻な社会問題となっている。農林水産省の推計によれば、日本の一年間の食品ロスは、家庭系約291万トン、事業系約352万トン、合計約643万トンで、これは、世界中で飢餓に苦しむ人々への世界の食糧援助量の約1・7倍に相当する。世界中で多くの人が飢餓で苦しむ一方で、日本では大量の食品が余り、廃棄されているのが実態だ。

日本では特に、食品の鮮度や品質が厳しく求められる傾向にあるようだ。それは、形が悪い規格外品の野菜が販売されずに捨てられてしまうことや、いわゆる「3分の1ルール」という商慣習にも表れている。3分の1ルールとは、食

品の製造日から賞味期限までの日数の3分の1を経過する日を「納品期限」、3分の2を経過する日を「販売期限」とするルールで、他の先進諸国の納品期限が2分の1から4分の3であることと比べても非常に短いことがわかる。たとえば賞味期限が6か月の食品の場合、製造から2か月後までに納品し、4か月後には販売期限を迎えるので、賞味期限まで2か月あっても店は当該商品を廃棄しなければならない。最近では、このルールには合理的な根拠がなく食品の無駄につながるのではないかと指摘されている。

国や自治体でも、食品ロス削減のための様々な取り組みがされるようになった。たとえば農林水産省は、本来は規格外品として廃棄される食品を福祉施設などへ無償で提供するフードバンクという活動を実施している。また、京都市が市内のスーパーで一部の食品を賞味期限ギリギリまで販売する社会実験を行ったところ、食品ロスが10%ほど減少し、売り上げも上がったという。こうしたことから、消費者の中には、規格外品や賞味期限直前の食品を食べることに抵抗がなく、むしろ捨てるのはもったいないと感じている人も多いのではないかと考えられる。事業者側のルールがやや過剰である可能性もあり、規格外品の扱いや流通のルールについては見直しが検討されるべきだろう。

一方で、食品ロス643万トンのうち半分近くは家庭からの廃棄によるものであり、私たち消費者の意識を変えていくことも重要だ。家庭で食品を購入するときは、買い過ぎず適量を購入する。店頭では賞味期限が近い商品から選ぶ。こうした小さな行動の積み重ねが、食品ロス削減につながるのではないだろうか。

第三問 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

初めて僕が、多少人生というものの楽しさを知ったのは、中年期の四十歳になった頃からであった。その頃になってから、漸く僕は僅かなりにも、多少原稿料による収入が出来、親父の手許を離れて、とにかく妻と東京に一戸を構え、独立の生活をする事ができた。その時以来、僕は初めて「自由」ということの意味を知った。人が自由ということを知る最初の経験は、子供が親の手を離れ、年長者の監督や拘束から解放されて、独立の生活をした最初の日である。同時にまたその時以来、僕は物質の窮乏などというものが、精神の牢獄ろうごくから解放された自由の日には、殆んど何の苦にもならないものだということも、自分の生活経験によって味得した。そして五十歳を越えた今となっては、かつて知らなかった人生の深遠な情趣を知り、したがってまたその情趣を味あじいながら、静かに生きることの愉樂を体験した。それは父の死によって遺産を受け、初めて多少物質上の余裕を得たことにも原因するが、より本質上の原因は、むしろ精神上の余裕を得たことに基因する。若い時の生活が苦しいのは、物質上の不自由や行為の束縛にあるのではなく、実にその精神上の余裕がないからであった。青年の考える人生というものは、常に主観の情念にのみ固執しているところの、極めて偏狭なモノマニア的のものである。彼らは何事かを思い詰めると、狂人の如くその一念に凝り固まり、理想に淫して現実を忘却してしまうために、遂には身の破綻を招き、狂気が自殺かの絶対死地に追い詰められる。そこで詩人が歌うように、若き日には物皆悲しく、生きることそれ自体が、既に耐えがたい苦悩なのである。然るに中年期に入ってくると、人は漸くこうした病症から解脱してくる。彼らは主観を捨てないまでも、自己と対立する世界を認め、人生の現実世相を、客観的に傍観することの余裕を得て来るので、彼自身の生きること、段々味のある楽しみが加わって来

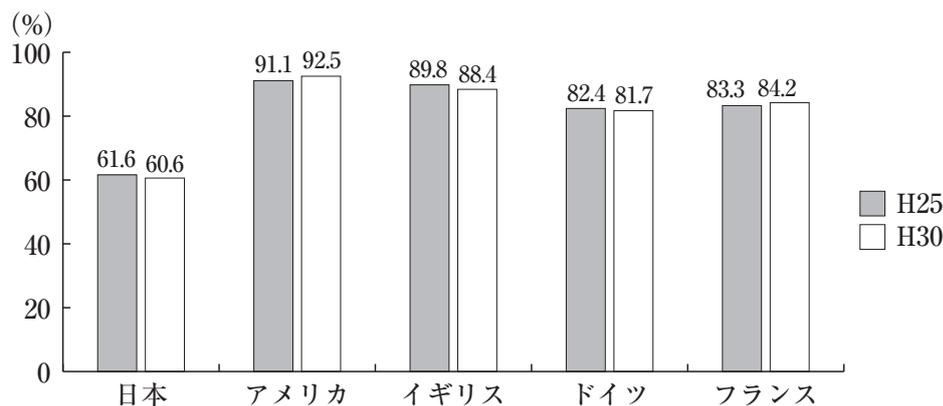
る。その上どんな人間でも、四十歳五十歳の年になれば、おのずから相当の蓄財と社会的地位が出来て来るので、一層心に余裕ができ、ゆったりした気持ちで生を楽しむことができるのである。

萩原朔太郎「老年と人生」

問 — 線部「精神上での余裕を得たこと」とはどういうことですか。青年期と中年期以降を比較して、「く」というこ

と。」に続くように六十五字以内（句読点を含む）で説明しなさい。

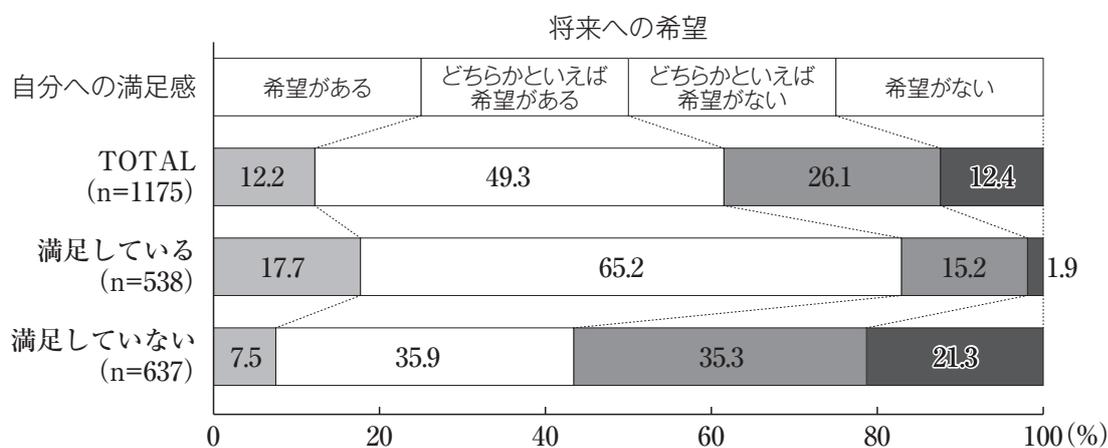
【資料1】 日本と諸外国の若者の将来への希望について



内閣府「我が国と諸外国の若者の意識に関する調査」(平成25年・30年)より作成

*「あなたは、自分の将来について明るい希望を持っていますか」という質問に対して、「希望がある」「どちらかといえば希望がある」と回答した者の合計。

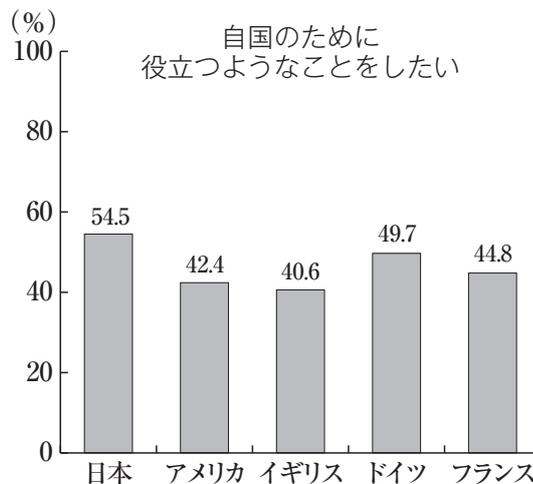
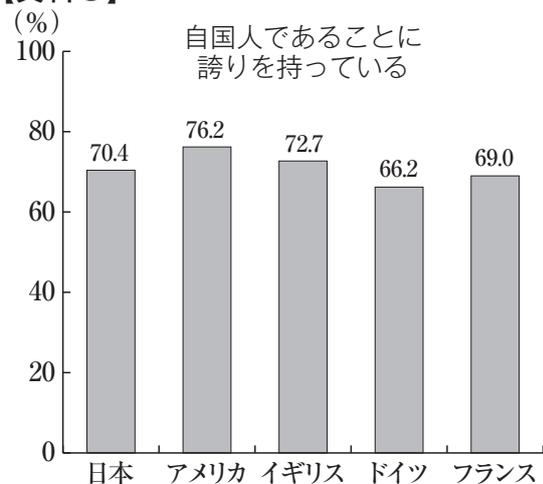
【資料2】 日本の若者の将来への希望と自分への満足感の関係



内閣府「我が国と諸外国の若者の意識に関する調査」(平成25年)より作成

*「n」は回答者数

【資料3】



内閣府「我が国と諸外国の若者の意識に関する調査」(平成25年)より作成

*それぞれの質問に対して「はい」と回答した者

第一問 資料1は日本を含めた5か国の満13～29歳の若者を対象とした意識調査に関するものです。これから読み取れ

ることとして正しいものを、次のア～オの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 平成25年と平成30年を比較すると、将来への希望を持っている若者の割合がアメリカ以外の国で低下している。

イ 平成25年と平成30年を比較すると、将来への希望を持っている若者の割合が日本では低下しているが、諸外国と比較して高い状態にある。

ウ 平成25年と平成30年を比較すると、将来への希望を持っている若者の割合が日本では増加しているが、諸外国と比較して低い状態にある。

エ 平成25年と平成30年を比較すると、将来への希望を持っている若者の割合が日本では低下しており、諸外国と比較して低い状態にある。

オ 平成25年と平成30年を比較すると、将来への希望を持っている若者の割合が日本では低下しているが、日本以外の国では増加している。

第二問 次の文章は資料2から読み取れることをまとめたものです。これを読んで後の問いに答えなさい。

まず、自分に満足していると回答した日本の若者は1175人中（①）人であり、自分に満足していない若者の方が（②）。

次に、将来への希望を持っている（希望がある・どちらかといえば希望があると回答）かどうかを見ると、全体の61・5%の若者が希望を持っていると回答した。ただし、自分に満足している若者のうち（③）%が将来への希望を持っているのに対して、自分に満足していない若者で将来への希望を持っているのは（④）%であった。つまり、自分に満足している若者ほど将来への希望を持っている割合が（⑤）、満足していない若者ほど将来への希望を持っている割合が（⑥）になっている。

このことから、若者が感じている将来への希望は、「自分への満足感」と関係していると考えられる。

(1) (①) (②) (③) (④) (⑤) (⑥) に当てはまる言葉や数値をア～コから選んで記号で答えなさい。

ア	65・2	イ	49・4	ウ	637	エ	43・4	オ	538
カ	82・9	キ	少ない	ク	多い	ケ	低く	コ	高く

(2) — 線部「若者が感じている将来への希望は、『自分への満足感』と関係している」とありますが、資料1にある日本以外の4か国の若者のうち、自分に満足している者の割合は、日本と比較してどうなっていると考えられますか。次の文章に当てはまるように答えなさい。ただし、(b)は二十字以上三十字以内(句読点を含む)で答えなさい。

諸外国の自分に満足している若者の割合は日本より (a) と考えられる。

なぜなら、(b)から。

第三問

日本の若者の意識について諸外国と比較すると第二問のようなことがわかりましたが、それ以外にどのようなことが言えますか。資料1・3からわかることを、百字以内(句読点を含む)で答えなさい。

